

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月30日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部		
-----	-------------	-------	-------	-------	------	--	--

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	06 都市環境と自然環境が調和したまち	担当課	環境課	
		担当課	下水道施設課	
		担当課		
施策	27 生活環境の保全	関係課	総務課	
		関係課	河川課	
		関係課		
施策の目的	環境に配慮した取り組みを推進することで、快適な生活環境の保全を図ります。			

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み	リサイクル推進事業
取り組み	環境企画調整事業
取り組み	常時監視測定事業
取り組み	環境質調査事業
取り組み	温暖化対策推進事業
取り組み	
取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標） <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値						
				当初値	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	
温室効果ガス排出量の削減率	温室効果ガス排出量の削減率 (平成25年度(2013年度)比)	%	17	8	11					
一般廃棄物のリサイクル率	排出された一般廃棄物のリサイクル率 (ごみ処理基本計画)	%	23.5	18.1	19.7					
河川の水質の環境基準達成率	水質状態を示すBODの環境基準達成率 (BOD(生物化学的酸素要求量))	%	50以上	50	55.5					
その他施策の取組事項に係る成果										

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>大気、水質等の環境は、事業者の基準順守などにより、基準値を下回る調査結果が続いている。</p> <p>一方で、特定外来生物の防除は、通報、捕獲件数の急騰に備えて体制を整備する必要がある。</p> <p>循環型社会の推進のため、3Rの取り組みを進める必要がある。</p> <p>温暖化対策を推進するために、市民及び事業者に対する環境配慮型設備や電気自動車等の導入に係る費用負担軽減が必要である。また、地球温暖化対策に資する行動が重要であり、市民・事業者の意識啓発が求められている。</p> <p>市の事務事業における温室効果ガス排出量の削減について、率先して進めていく必要がある。</p>	対応策	<p>常時、定点で調査している項目について、県、県内他市の動向を見極め、適切な体制を構築するとともに、特定外来生物の防除に係るリソースの確保に努める。</p> <p>循環型社会の推進のため、家庭から出る生ごみと花苗を交換し、生ごみから作成した堆肥により作物を栽培する取り組みを進める。</p> <p>市民・事業者の環境配慮型システムや電気自動車等の導入に係る費用負担軽減については、国・県等の動向を見ながら、効果的な補助制度を運用していく。また、クールチョイスの推進等による地球温暖化に関する意識啓発や、地球温暖化対策地域協議会による啓発活動に取り組む。</p> <p>市の事務事業においても省エネが確実に推進されるよう、各所属に引き続き働きかけていくとともに、施設の再編等による再エネ・省エネ設備の導入について関係部署と連携し検討する。</p>
----	--	-----	---

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月30日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部		
-----	-------------	-------	-------	-------	------	--	--

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価				
		事業コード		R 5 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト				
		事業内容							R4予算額						施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
		R3決算額							事業費		うち一般財源							
		03 河川維持管理費 (河川課)																
		01 (再掲) 河川維持管理費		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照														
		01 01 08 03 01 03 01																
		市が管理する河川・水路・排水施設等については、各施設																
		任意																
計 (千円)												R3決算額	R4計画額	R5予算額				
												事業費	335,461	345,848	356,848			
												うち一般財源	310,561	311,953	322,949			

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和5年度で終了 8 令和4年度で終了 9 令和3年度で終了

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 4年 6月30日	作成部局名	環境経済部	担当部局名	水安全部		
-----	-------------	-------	-------	-------	------	--	--

5. 事務事業の検討 **【特別会計】** (単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果										担当部局の評価									
		事業コード		R 5 計 画 額	強 靱 化 計 画	総 合 戦 略	事 業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				施 策 内 優 先 度	コ メ ン ト									
		事業内容							R3決算額						施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性					
		事業内容							R4予算額														
03 下水道水質分析事業 (下水道施設課)																							
	01	水質保全事業		9,119										R4年度から管渠維持管理事業へ統合する。									
				0																			
		03	01	01	02	03	01																
		特定事業場等の水質検査を行い下水排除基準を超えた場		0																			
		うち一般財源		0																			
		人件費		0																			
01 水洗化普及促進事業 (総務課)																							
	01	(再掲) 補助斡旋事業		<(再掲)について> 本事業は、他の施策を主たる施策として構成する事務事業ですが、一部が本施策にも寄与するため「再掲の事務事業」として、参考に掲載しています。 ※事業内容は、当該事務事業評価シートを参照																			
		03	03											01	02	01	01						
		既存のくみ取り便所等を水洗便所に改造する者に対し、5																					
計 (千円)																							
				R3決算額	R4計画額	R5予算額																	
				事業費	9,119	0	0																
				うち一般財源	9,119	0	0																

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和5年度で終了 8 令和4年度で終了 9 令和3年度で終了